



# 行幸小だより

瀬戸内市立行幸小学校  
令和6年4月8日  
第460号

学校教育目標：「豊かな心を持ち、自ら学び、共に高め合うたくましい子どもを育てる」  
目指す児童像：【知】「表現する子ども」【徳】「人を大切にする子ども」【体】「やりぬく子ども」

## 進級おめでとうございます さあ、新学期の始まりです

冷たい北風に耐え抜いた校庭の桜が見事に咲き誇っています。春は新しい出会いの季節。子どもたちは新しい先生、新しい友達、新しい教室との出会いに「頑張るぞ。」と張り切っていることと思います。4月11日には元気いっばいの新1年生も入学してきます。行幸小児童308人と職員42名の新しい船出です。保護者・地域の皆様方には今年度も行幸っ子の強力なサポーターとして、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## R6年度の学校運営について

### 【10年先の未来を生きる子どもたちへの教育】



今年度の教育課程を組むに当たって強く意識したことは「10年先の未来を生きる子どもたちにとってどんな力をつけていけばよいのか」ということです。10年後には Society5.0 への移行でデジタル技術がますます進化し、AI が社会の色々な場面に進出してくることでしょう。しかしながら、人間が社会の中で生きていく限り、人と関わり合いながら生活していくことには変わりはないはずで、先回り不透明な世の中では自分で考え、判断をしながら生きていく**たくましさと知・徳・体のバランス**がとれた**総合的な人間力**が必要になってくると考えます。そんな思いを込めて左のような学校運営の計画を策定しました。

また、今年度はコミュニティ・スクールの導入に伴い、地域の方の力をお借りしながら学校教育の一層の充実を図りたいと思っています。今年度も学校教育へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 《行幸小の合い言葉 み・ゆ・き・だるま》

- 【み】右側通行・廊下はある
- 【ゆ】勇気をだしてじぶんからあいさつをする
- 【き】きれいにしよう しじみそうじ
- 【だるま】集合・いどうはだまる

学校では308人の子どもたちが生活しています。みんなが気持ちよく生活するためのルールです。凡事徹底、あたり前のことがあたり前にできることを今年も大切にしていきたいと思っています。

(文責：大嶋 陽一)